allcinema

新・刑事コジャック／ベラリス・ファイル（1985）

KOJAK: THE BELARUS FILE

メディア TVM
ジャンル ドラマ　犯罪　ミステリー
製作国　アメリカ
時間　100分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

人間味溢れるストーリーと粋なキャラクター振りからＴ・サヴァラスの名をお茶の間に浸透させたＴＶシリーズの、実に７年ぶりのスペシャル版第１弾。年老いたロシア移民の連続殺人が発生し、テオ・コジャック警部が捜査に乗り出す。彼は被害者が皆ロシア移民という事に何かを感じ入国管理局に資料を請求するが、何故か国務省へまわされてしまう。そんな頃、テオの古い友人ピーター（フォン・シドー）が理由も告げずに姿を消したと彼の娘から連絡が入る。ピーターの家に出向いたテオはそこで古いナチス将校の写真をみつけるのだった。一方、国務省の方ではダナ（プレシェット）という女性担当官と共に被害者の過去を洗う作業の結果、彼等は第二次大戦中、ドイツ占領下のロシアに在った強制収容所出身である事が判るのだった。そして行方不明のピーターも同じ収容所出身である事を思い出すコジャックに新たな殺人の一報が入る。しかしその被害者にも意外な真実が隠されていたのだった。ナチス・ドイツによるロシア人大量虐殺を背景に、国家機密をも関与した根深い因果関係が引き起こす復讐劇と言う本作は、もはや「刑事コジャック」シリーズの枠を越えるほどの社会派サスペンスに仕上がっており、ＴＶシリーズから部下だったスタブロス（Ｊ・サバラスはテリーの実の弟）やいい所に登場する（昔からのコジャック・ファンなら多分ここで涙！）今や昇進したコジャックの良き理解者、マクニール元主任（フレイザー）の出演。そしてダンディーな服装に粋なセリフで真実を追うコジャックの姿にスペシャル版とはいえ“コジャック復活”を待ち望んでいたファンにとって、このうえない濃厚な作品になっている。出来る事ならばＴＶ放映版（もちろんコジャックの声は森山周一郎！）で見てほしい。

【クレジット】

監督	ロバート・マーコウィッツ	Robert Markowitz	
製作	アルバート・ルーベン	Albert Ruben	
	ジェームズ・マクアダムス	James Duff McAdams	
原作	ジョン・ロフタス	John Loftus	
キャラクター創造	アビー・マン	Abby Mann	
脚本	アルバート・ルーベン	Albert Ruben	
撮影	アラン・メツガー	Alan Metzger	
音楽	バリー・デ・ヴォーゾン	Barry De Vorzon	
	ジョセフ・コンラン	Joseph Conlan	
出演	テリー・サヴァラス	Telly Savalas	テオ・コジャック
	マックス・フォン・シドー	Max Von Sydow	ピーター・バラク
	スザンヌ・プレシェット	Suzanne Pleshette	ダナ・サットン
	ハーバート・バーゴフ	Herbert Berghof	ブッカート
	ダン・フレイザー	Dan Frazer	フランク・マクニール
	ベッツィ・アイデム	Betsy Aidem	エリサ・バラク
	アラン・ローゼンバーグ	Alan Rosenberg	ラスティグ
	チャールズ・ブラウン	Charles Brown	主任

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ジョージ・サヴァラス	George Savalas	スタブロス
デヴィッド・リアリー	David Leary	
リタ・カリン	Rita Karin	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.